

# ふるさと風の

Vol 55

文化の華開く一之宮町！



今年もサンマが早々に無くなりました！スタッフも大忙し！



園児から元気もらいます！



保育園の先生も元気、アンコール！

## 芸能の部・展示・収穫祭等と多彩に開催！

11月2日～4日、一之宮町文化祭が開催され、多くの町民が参加しました。

展示コーナーについては、近年、出展数が減少傾向でしたが、今年度は多種多彩な作品が多く並べられ、来場者の目を楽しませました。



作品に感心し、じっくり観賞する来場者

絵画、絵手紙、工芸作品、写真、菊の3本立てや、デイサービス利用者の作品などが展示され、

またロビーには保育園児、小中学校生徒の作品が並べられました。市内から見学しに来たという人は「市内では展示数が集まらず役員が苦勞しているが、一之宮町内では、素晴らしい作品で数も多く、うらやましい。」と話して見えました。

3日の芸能発表では、宮保育園年長さんの神輿や組体操、小中学生の合唱、中学校の吹奏楽、文化クラブの民謡・コーラス・詩吟・オカリナ演奏・カラオケなどが披露されました。

屋外では秋晴れの天候にも恵まれ、恒例になったさんまが振舞われました。収穫祭の会場では、地域でとれたトマト、リンゴ、であい塾で育てた野菜等が売られ、ミカン、牛まん、おにぎり豚汁、フランクフルト、



初出店の食堂さくら

団子、飲み物、工芸品など多くの商品が販売され、盛況でした。また、今年の台風の農業被害の様子が展示されていたり、アクティブプロジェクトの手作り

市、初参加の二二会、食堂さくらなども加わり、多彩にテントが設けられました。

公民館の中では飛まわり会の健康展や試食、あけぼの会の茶席が設けられました。

## 世代をつなぎ園児・児童・生徒等若者が大活躍！

今年も中学生が、芸能の部の進行をはじめ、それぞれの部署で、係や仕事を分担して手伝い、文化祭を共に、大いに盛り上げてくれました。また、小学生と大人が大正琴を共に演奏したり、高校生がダンスを披露してくれたり、バンドやピアノなどが演奏されたり、作品展でも立派な作品が出展され、皆さんの多彩な才能を垣間見ることができ、全世代をつなぐ「祭り」となった感じがしました。紹介しきれないのが残念です！！



勢の観客の前で合唱の指揮をする中学生

## 地域の魅力体験ツアー開催

市民を対象に一之宮の宝物を紹介！！

一之宮地域の自慢の宝物や魅力・価値を再認識・再発見し、広く市民に語り伝えていくことを目的に、見て・聞いて・体感する「地域の魅力体験ツアー」源流の森・悠久の時を巡る旅」が10月21日に開催されました。

当日は、雲一つない秋晴れのもと、他地域の市民の方（定員40名）を中心に、

源流の森の地域として後世に残さなければならぬ清流の水やそれを代表とするバイカモ、水無神社の大杉、源流の森やツメタの大イチイ、臥龍桜などを見学しました。

参加者は、それぞれの宝物にまつわる歴史や、そこに込められた思いなど、地元ガイドの話に熱心に耳を傾け、本物に目で触れ、ツメタでは源流の水を飲むなど、源流の森を体感していました。また、昼食は地元で採れた松茸のご飯やお吸い物に舌鼓し、色づき始めた秋の一日を満

喫しました。



## 文化教養部主催研修会で宮川下流を訪ねる

富山市岩瀬地区・水舞神社、高岡市瑞龍寺等へ…

11月11日まち協文化研修会で25名が「我が町から流れ出る文化を訪ねて」へ参加してきました。宮川、神通川に沿ってバスで下り、水無神社の末社である水舞神社、そして、水無神社から流れついた樺の木が押し上げられ根が付き、また押し上という地名が付いたということで、地区の人たちが大切にされている吉倉八

幡宮の樺を見てきました。次に小学生が交流している岩瀬地区は、北前船の港町として江戸時代栄えたという問屋町を案内していただきました。高岡へは大幢寺と縁があるという瑞龍寺へ行って案内をしていただきました。加賀藩の前田利長の菩提寺、富山県唯一の国宝建造物で、立派な伽藍等を見学することができました。帰りは、新港の「きとときと市場」

を訪れ、皆さん楽しそうに、海の幸を仕入れて家路に着きました。



## 小中学校PTA合同講演会開催

スマホ・情報機器利用に潜む危険！！

11月8日、一之宮公民館で小中学校PTA主催の講演会がありました。高山警察署生活安全課 安江めぐみさんが講師でした。

保護者はもとより、児童生徒の参加もあり、関心の高いテーマでした。子供たちが被害者や加害者とならないために、保護者は何をすべきか？考えさせられま

した。スマホやインターネットはなくてはならない便利な機器であるとともに、危険もいっぱいな道具です。

昨今のニュースになっている犯罪、中には殺人事件とも関わっている情報機器を「他人事」と思っているのが現実ではないでしょうか？高山市でも、児童生徒が巻き込まれ、また、加害者となる事件も起きているようです。

まずは、家庭でネット被害の手口を学んだり、我が家のルールを考えてみては

どうでしょうか？また、フィルタリングをかけることも有効です。

何か不審なことがあったり、相談は警察相談専用電話#9110、性犯罪被害相談電話#8103（ハートさん）へ。



## 宮小中学校公表会開催

がやがや会議で地域を考える

10月26日、宮小中両校で他校教職員や保護者などの地域住民に、授業を公開する公表会が開催されました。

この取り組みは、高山市教育委員会が進めている、教員の授業力を向上させる事業の一環で、毎年開かれています。

今回は初めての試みとして、教育委員

会・教員ばかりでなく、宮小中の児童・生徒と保護者及び地域の一般住民が、メンバーとなり”地域を考える”をテーマに「がやがや会議」が開かれました。

高山市の中野谷教育長も加わって5グループに分かれて行われた話し合いでは、子どもたちから登下校時に地域の方々とおあいさつができて、うれしく感じていることや、一旦町を離れても将来戻ってきたいなどの意見を聞くことができ、子どもたちの郷土愛を感じました。

今回の会議で、子どもからお年寄りまでの意見をくみ取りながら、まちづくりを進めて行きたいと強く感じました



## こめコンクール入賞！！

宮小児童が収穫したお米が評価

11月26・27日、高山市民文化会館にて開催された「第20回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会in飛騨」の小学校部門で、宮小学校の児童が5月に田植

えをし10月に稲刈りした出品米が審査の結果、「特別優秀賞」を受賞して表彰されました。

詳細は、新年の1月号でお伝えします。



## 長年の活動に、その成果に、感謝です!

\*一之宮町でのいろいろな活動を通して、この秋に表彰を受けた方々をご紹介します。

### 【一之宮町まち協会長 田邊重敏さんが公共事務功労により受賞されました!】

11月1日に、高山市政の発展に貢献されたということで、「公共事務功労者」として一之宮町から田邊重敏さんが受賞されました。田邊さんは、まちづくり協議会発足準備や発足当時から今日に至るまで、町づくりに、また協議会運営に会長として尽力されています。

### 【宮笠保存会制作の宮笠が飛騨高山の認証を受けました!】

11月1日、高山市は今年度新たに、飛騨高山の風土と暮らしの中から生み出された独自性や信頼性の高い産品を市が認証する「メイド・バイ飛騨高山認証制度」を設け、工芸品6品の中に、宮笠保存会による宮笠を認証しました。飛騨の匠のDNAを受け継ぐ、ものづくりのまちとしてのブランディングを進めることで文化の継承・発展と経済の活性化を図るために設けられ、日頃から宮笠の保存に努められている保存会の努力が認められました。



認証を受け取る間坂さん

### 【一之宮子ども見守り隊が地域子ども支援賞を受賞されました!】

30年度「岐阜県地域子ども支援賞」として一之宮町子ども見守り隊が受賞されました。子どもたちが安全に通学できるよう、毎朝早くから寄り添って登校されたり、交差点や横断歩道で見守っていただいたりしています。そのことに対して、地域としても本当に頭の下がる思いで感謝をしています。その活動が、岐阜県より高い評価を得て受賞となりました。15日には、岐阜市での授賞式に一之宮子ども見守り隊を代表し、中藪七良さんが授賞式に参加されました。

### 【青パトの代表、向さん受賞されました!】

10月23日岐阜県警察本部長・県防犯協会理事長連盟表彰を、地域安全指導員、防犯パトロール団体「一之宮町地域安全パトロール隊」の代表、向良廣さんが受賞されました。また、11月5日には県防犯協会より、防犯パトロールに使う車「青パト」に取り付けるドライブレコーダーが送られました。この活動も、ボランティアで一之宮地域の安全、安心を守っていただいています。



おめでとうございます



## ぼくのなまえ☆ わたしのなまえ

ことば  
こと葉ちゃん

平成29年6月11日生まれ

お父さん:三木 雄一郎さん  
お母さん:三木 紫乃さん 《山下中》

自然に由来する名前を付けたいと思い、夏らしく瑞々しいイメージから、「葉」を使おうと決めました。夏の生き生きとした葉が、冬には枯れてしまうけれど、土の栄養となって木を支え、春には再び芽吹くという、絵本「葉っぱのフレティ」のストーリーから、そんな風に優しく力強く育ててほしいという願いを込めています。人を勇気づけたり、笑顔にさせる明るい「ことば」で、こと葉ちゃんの周りがいつもあたたかく、幸せに満ちていますように。



## 図書館だより



今年も残すところあと1ヶ月。今年1年、一之宮分館をご利用いただきありがとうございました。年内は12月28日(金)まで、新年は1月4日(金)より開館します。

〔休館日:12月29日(土)~1月3日(木)〕

冬休み期間の12月27日(木)~1月10日(木)は、スタッフの滞在時間が午前10時~午後5時になります。

あわただしい中、本を手に取りひと息つきませんか?

<今月の特集>

★「日本絵本賞」

第23回「日本絵本賞」読者賞の候補絵本24点を紹介します。親子での読み聞かせにご利用ください。

★「片付け・掃除のテクニック」

スッキリ、新たな気持ちで新年を迎えましょう!

★12月下旬に、久々野分館と400冊の資料交換を行います。

交換した資料は「配送資料コーナー」にてご覧いただけます。

